

「1. 活動の前提」を身につけるための主な学習項目

主な学習項目		
項 目		学習項目
法 律	防災関連法全般	防災関連法の体系
	災害対策基本法	法体系、規定等
計 画	計画体系	「防災基本計画」の位置づけ、構成、修正の経緯、特徴等
		「防災業務計画(各省庁)」の位置づけ、構成、作成・修正状況、動向、事例等
		「地域防災計画(都道府県/市町村)」の位置づけ、構成、作成・修正状況、動向、事例等

「2. 活動遂行能力」を身につけるための主な学習項目【知識・技能】

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	活動体制の 確立	災害対策本部 の設置・運営 (地方公共団 体)	オール ハザード	「災害対策本部の設置・運営(地方公共団 体)」に係る法律	「災害対策本部の設置・運営(地方公共団体)」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第23条 都道府県災害対策本部 → 第23条の二 市町村災害対策本部	○	
					「災害対策本部の設置・運営(地方公共団 体)」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害対策本部の設置・運営(地方公共団体)」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・体制のあり方(ハザード別) ・体制の種類(災害対策本部、警戒本部、現地対策本部等) ・組織、役割 ・構成員、動員、参集(人的資源の確保) ・災害対策本部機能の確保(施設、設備、ライフライン、備品等) ・対策本部の標準的な事務事務 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「災害対策本部の設置・運営(地方公共団 体)」に係る技術	「災害対策本部の設置・運営(地方公共団体)」を実際に行う上で、必要な技術を学 び、習得する ・災害対策本部の空間配置の技術(実習)		○
			災害対策本部 の設置・運営 (国)	オール ハザード	「災害対策本部の設置・運営(国)」に係る法 律	「災害対策本部の設置・運営(国)」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第24条 非常災害対策本部の設置 → 第25条 非常災害対策本部の組織 → 第26条 非常災害対策本部の所掌事務 → 第27条 指定行政機関の長の権限の委任 → 第28条 非常災害対策本部長の権限 → 第28条の二 緊急災害対策本部の設置 → 第28条の三 緊急災害対策本部の組織 → 第28条の四 緊急災害対策本部の所掌事務 → 第28条の五 指定行政機関の長の権限の委任 → 第28条の六 緊急災害対策本部長の権限	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
1		活動体制の 確立 (つづき)			「災害対策本部の設置・運営(国)」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害対策本部の設置・運営(国)」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・関係省庁災害対策会議の開催等 ・緊急参集チームの参集及び関係閣僚協議の実施 ・非常災害対策本部の設置と活動体制 ・緊急災害対策本部の設置と活動体制 ・災害緊急事態の布告及び緊急災害対策本部の設置等 ・非常本部等の調査団等の派遣、現地対策本部の設置 ・自衛隊の災害派遣 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			通信手段の確保	オール ハザード	「通信手段の確保」に係る法律	「通信手段の確保」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第57条 警報の伝達等のための通信設備の優先利用等 → 第61条の三 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第79条 通信設備の優先使用权	○	
					「通信手段の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「通信手段の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・通信手段の種類、機能、メリット・デメリット ・通信手段の確保の手順、活動内容、代替手段の確保 ・通信手段の確保上の留意事項 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「通信手段の確保」に係る技術	「通信手段の確保」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・通信手段の利用方法（実習）		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
		活動体制の 確立 (つづき)	広域的な応援 体制の確保	オール ハザード	「広域的な応援体制の確保」に係る法律	「広域的な応援体制の確保」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第29条 職員の派遣の要請 → 第30条 職員の派遣のあつせん → 第31条 職員の派遣義務 → 第32条 派遣職員の身分取扱い → 第33条 派遣職員に関する資料の提出等 → 第73条 都道府県知事による応急措置の代行 → 第49条の二 円滑な相互応援の実施のために必要な措置 → 第67条 他の市町村長等に対する応援の要求 → 第68条 都道府県知事等に対する応援の要求等 → 第72条 都道府県知事の指示等 → 第74条 都道府県知事等に対する応援の要求 → 第74条の二 内閣総理大臣による応援の要求等 → 第74条の三 指定行政機関の長等に対する応援の要求等 → 第92条 指定行政機関の長等又は他の地方公共団体の長等の応援を受けた 場合の災害応急対策に要する費用の負担 → 第93条 市町村が実施する応急措置に要する経費の都道府県の負担	○	
「広域的な応援体制の確保」の基本事項、仕 組み、留意事項	「広域的な応援体制の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・広域応援協定 ・職員の派遣を要請、職員の派遣に係るあつせん ・他市町村、他都道府県への応援要請 ・災害の規模が極めて甚大な場合の国の対応 ・他市町村が事務を行うことが不可能になった場合の対応 ・その他機関の広域的応援体制の確保 ・費用負担 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項				○			
「広域的な応援体制の確保」に係る技術	「広域的な応援体制の確保」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(広域応援要請の判断、実施)(演習)					○		

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
1		活動体制の 確立 (つづき)	自衛隊の災害 派遣	オール ハザード	「自衛隊の災害派遣」に係る法律	「自衛隊の災害派遣」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第68条の二 災害派遣の要請の要求等	○	
					「自衛隊の災害派遣」の基本事項、仕組み、 留意事項	「自衛隊の災害派遣」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・自衛隊が災害派遣時に実施する救援活動の内容 ・派遣要請の手順 ・派遣要請の必要性の判断、中止時の措置 ・派遣要請の事務 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「自衛隊の災害派遣」に係る技術	「自衛隊の災害派遣」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・要請書の書き方（実習） ・災害対策本部運営演習（自衛隊災害派遣要請の判断、要請内容の設定）（演習）		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	情報の収集・分析	情報の収集活動	オールハザード	「情報の収集活動」に係る法律	「情報の収集活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第51条 情報の収集及び伝達等	○	
					「情報の収集活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の収集活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・収集する情報項目、収集先、手段、方法 ・収集情報の信頼性の評価 ・活動上の留意事項 ※情報活動上(全般)も含む ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「情報の収集活動」に係る技術	「情報の収集活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・様式の取扱(実習) ・情報処理演習(情報収集)(演習)		○
			収集情報の集約・整理	オールハザード	「収集情報の集約・整理」の基本事項、仕組み、留意事項	「収集情報の集約・整理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・情報整理の方法 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「収集情報の集約・整理」に係る技術	「収集情報の集約・整理」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・情報処理演習(情報集約・整理)(演習)		○
			情報の分析	オールハザード	「情報の分析」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の分析」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・情報分析の手順、方法 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「情報の分析」に係る技術	「情報の分析」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・情報処理演習(情報分析)(演習)		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
2		情報の収集・分析 (つづき)	情報の報告・ 提供	オール ハザード	「情報の報告・提供」に係る法律	「情報の報告・提供」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 →第53条 被害状況等の報告	○	
					「情報の報告・提供」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の報告・提供」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・報告先、手段、内容 ・情報提供先、手段、内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「情報の報告・提供」に係る技術	「情報の報告・提供」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・効果的な広報資料の作成（実習） ・模擬記者会見（実習）		○
3	総合調整	対策の立案、調整	対策立案	オール ハザード	「対策立案」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策立案」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・対策検討の手順、活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「対策立案」に係る技術	「対策立案」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(対策立案)（演習）		○
			調整	オール ハザード	「調整」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者への情報伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・調整先、調整事項、内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「調整」に係る技術	「被災者への情報伝達」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・本部事務局運営演習(調整)（演習）		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
4	総合調整	意思決定、 意思決定補佐	意思決定補佐	オール ハザード	「意思決定補佐」に係る法律	「意思決定補佐」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「意思決定補佐」の基本事項、仕組み、留意事項	「意思決定補佐」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・意思決定とは ・意思決定補佐とは ・意思決定補佐の必要性 ・補佐する事項、内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「意思決定補佐」に係る技術	「意思決定補佐」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(意思決定補佐) (演習)		○
			災害対策本部 会議の開催・ 運営	オール ハザード	「災害対策本部会議の開催・運営」に係る法律	「災害対策本部会議の開催・運営」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「災害対策本部会議の開催・運営」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害対策本部会議の開催・運営」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・開催手順、活動内容 ・本部会議資料の必要性、作成方法 ・本部会議運営の重要性、運営方法 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「災害対策本部会議の開催・運営」に係る技術	「災害対策本部会議の開催・運営」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・本部会議資料の作成 (演習) ・災害対策本部運営演習(本部会議開催、意思決定) (演習)		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
5	総合調整	指示・統制	指示	オールハザード	「指示」に係る法律	「指示」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第23条 都道府県災害対策本部	○	
					「指示」の基本事項、仕組み、留意事項	「指示」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・指示方法 ・指示事項、指示先 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「指示」に係る技術	「指示」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習（指示）（演習）		○
		指示・統制 (つづき)	業務統制	オールハザード	「業務統制」の基本事項、仕組み、留意事項	「業務統制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・事前の準備事項 ・統制が求められる業務 ・相互確認事項による統制 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「業務統制」に係る技術	「業務統制」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習（活動統制）（演習）		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
6	総合調整	広報	被災者への情報伝達活動	オールハザード	「被災者への情報伝達活動」に係る法律	「被災者への情報伝達活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「被災者への情報伝達活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者への情報伝達活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災者への情報伝達項目、内容、手段 ・情報伝達手段、特徴、協力機関 ・情報ニーズの把握 ・情報の伝え方 ・マスコミ対応 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「被災者への情報伝達」に係る技術	「被災者への情報伝達活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・効果的な広報資料の作成（演習） ・想定問答の作成（演習） ・模擬記者会見（演習） ・災害対策本部運営演習（情報伝達）（演習）		○
		国民への的確な情報の伝達	オールハザード	「国民への的確な情報伝達活動」に係る法律	「国民全体に対する情報提供」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○		
				「国民への的確な情報伝達活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「国民全体に対する情報提供」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・国民全体に対する情報提供すべき項目、内容、手段 ・情報ニーズの把握と対応 ・報道機関、ポータルサイト・サーバー運営業者の活用 ・事前の準備事項	○		
				「国民への的確な情報伝達活動」に係る技術	「国民全体に対する情報提供」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・効果的な広報資料の作成（演習） ・想定問答の作成（演習） ・模擬記者会見（演習）		○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
6		広報 (つづき)	住民等からの 問合せに対する 対応	オール ハザード	「住民等からの問合せ対応」に係る法律	「住民等からの問合せ対応」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「住民等からの問合せ対応」の基本事項、仕組み、留意事項	「住民等からの問合せ対応」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・問合せ対応の種類、内容 ・時間経過に伴い変化する被災者ニーズと問合せ事項 ・情報収集・整理・発信方法 ・情報管理の考え方、方法 ・消防、警察、関係団体との連携・協力 ・専門の人材の活用 ・個人情報等、情報の取扱上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「住民等からの問合せ対応」に係る技術	「住民等からの問合せ対応」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・相談窓口の開設・対応（演習） ・問合せ対応、クレーマー対応（演習）		○
		海外への情報 発信 (国:外務省 等)	オール ハザード	「海外への情報発信」の基本事項、仕組み、留意事項	「海外への情報発信」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・情報発信項目、内容、手段 ・広報戦略の立て方、ニーズの把握方法 ・外国メディア対応 ・日本メディアの英字媒体対応 ・インターネットを活用した情報発信 ・誤報対応 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○		
				「海外への情報発信」に係る技術	「海外への情報発信」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・効果的な外国メディア向け広報資料の作成（演習） ・模擬記者会見（演習）		○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
7	個別課題への対応	(予防)災害に強い国づくり、まちづくり	(予防)災害に強い国づくり	オールハザード	「災害に強い国づくり」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者への情報伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・主要交通・通信機能の強化のための各種対策、事例 ・災害に強い国土の形成の各種対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項	○	
			(予防)災害に強いまちづくり	オールハザード	「災害に強いまちづくり」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者への情報伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害に強いまちの形成に係る各種対策、事例 ・建築物の安全化に係る各種対策、事例 ・ライフライン施設等の機能の確保に係る各種対策、事例 ・災害応急対策等への備えに係る各種対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
8	個別課題への対応	(予防)事故災害の予防	(予防)事故災害の予防対策	オールハザード	「事故災害の予防対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「事故災害の予防対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・安全のための情報の充実に係る各種対策、事例 ・事業の実施における安全の確保に係る各種対策、事例 ・事業の用に供する機材及び施設等の安全性の確保に係る各種対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
9	個別課題への対応	(予防)国民の防災活動の促進	(予防)防災思想の普及、徹底	オールハザード	「防災思想の普及、徹底活動」に係る法律	「防災知識の普及、訓練」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「防災思想の普及、徹底活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災思想の普及、徹底活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・防災思想（自助の重要性、備え等） ・普及方法、事例 ・防災教育の方法、事例 ・教育機関、民間団体等との連携 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「防災思想の普及、徹底活動」に係る技術	「防災思想の普及、徹底活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・防災教育企画・運営技術（演習）		○
			(予防)防災知識の普及、訓練	オールハザード	「防災知識の普及、訓練」に係る法律	「防災知識の普及、訓練」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第47条の二 防災教育の実施 → 第48条 防災訓練義務	○	
					「防災知識の普及、訓練」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災知識の普及、訓練」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・防災知識の普及に係る教育内容、教育手法、事例 ・防災訓練の実施、指導に係る訓練内容、訓練手法、事例 ・予防対策実施上の留意事項 （要配慮者等への配慮） （被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点での配慮）等 ・課題と対策の方向	○	
					「防災知識の普及、訓練」に係る技術	「防災知識の普及、訓練」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・各種防災教育企画・運営技術（演習） ・各種防災訓練企画・運営技術（演習）		○
			(予防)国民の防災活動の環境整備	オールハザード	「国民の防災活動の環境整備」の基本事項、仕組み、留意事項	「国民の防災活動の環境整備」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・消防団の育成強化に係る対策内容、事例 ・自主防災組織、自主防犯組織の育成強化に係る対策内容、事例 ・防災ボランティア活動の環境整備に係る対策内容、事例 ・企業防災の促進に係る対策内容、事例 ・住民及び事業者による地区内の防災活動推進に係る対策内容、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「国民の防災活動の環境整備」に係る技術	「国民の防災活動の環境整備」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・各種防災訓練の企画・運営技術（演習）		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 災害及び防災に関する研究、観測等の推進	(予防) 災害教訓の伝承	オール ハザード	「災害教訓の伝承」に係る法律	「被災者への情報伝達」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「災害教訓の伝承」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害教訓の伝承」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・各種資料の収集・整理、アーカイブ化による伝承の取り組み事例 ・石碑やモニュメント等を通じた伝承の取り組み事例 ・各種資料の収集・保存・公開等の取り組み事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「災害教訓の伝承」に係る技術	「災害教訓の伝承」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害エスノグラフィー調査手法（演習） ・災害エスノグラフィー演習企画・運営技術（演習）		○
11	個別課題への対応	(予防) 事故災害における再発防止対策の実施	(予防) 事故災害における再発防止対策の実施	オール ハザード	「事故災害における再発防止対策の実施」に係る法律	「事故災害における再発防止対策の実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「事故災害における再発防止対策の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「事故災害における再発防止対策の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・原因究明と対策の考え方、事例 ・災害発生の未然防止対策の事例	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
12	個別課題への対応	(予防)迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	(予防)災害発生直前対策	オールハザード	「(予防)災害発生直前対策」に係る法律	「(予防)災害発生直前対策」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「(予防)災害発生直前対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)災害発生直前対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・警報等の伝達体制整備に係る対策、事例 ・住民等の避難誘導體制に係る対策、事例 ・災害未然防止活動に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「(予防)災害発生直前対策」に係る技術	「(予防)災害発生直前対策」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・各種訓練企画・運営技術（演習）		○
			(予防)情報の収集・連絡及び応急体制の整備	オールハザード	「(予防)情報の収集・連絡及び応急体制の整備」に係る法律	「(予防)情報の収集・連絡及び応急体制の整備」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「(予防)情報の収集・連絡及び応急体制の整備」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)情報の収集・連絡及び応急体制の整備」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・情報の収集・連絡体制の整備に係る対策、事例 ・情報の分析整理に係る対策、事例 ・通信手段の確保に係る対策、事例 ・職員の体制に係る対策、事例 ・防災関係機関相互の連携体制に係る対策、事例 ・都道府県等と自衛隊との連携体制に係る対策、事例 ・防災中枢機能等の確保、充実に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
12		(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え(つづき)	(予防) 災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係	オールハザード	「(予防)災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害の拡大防止に資する体制の整備、資機材の備蓄に係る対策、事例 ・所管する施設、設備の被害状況の把握、応急復旧体制整備、資機材の備蓄に係る対策、事例 ・二次災害を防止する体制を整備、資機材の備蓄、観測機器等の確保に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			(予防) 複合災害対策関係	オールハザード	「(予防)複合災害対策関係」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)複合災害対策関係」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・複合災害の発生を踏まえた防災計画の見直し、備えの充実に係る対策、事例 ・災害対応に当たる要員、資機材等に不足が生じた場合等への対策、事例 ・複合災害発生を想定し、要員の参集、合同の災害対策本部の立上げ等の実動訓練に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			(予防) 救助・救急、医療及び消火活動関係	オールハザード	「(予防)救助・救急、医療及び消火活動関係」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)救助・救急、医療及び消火活動関係」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・救助・救急活動関係に係る対策、事例 ・医療活動関係に係る対策、事例 ・消火活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			(予防) 緊急輸送活動関係	オールハザード	「(予防)緊急輸送活動関係」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)緊急輸送活動関係」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・緊急輸送活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
12		(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え(つづき)	(予防)避難収容及び情報提供活動関係	オールハザード	「(予防)避難収容及び情報提供活動関係」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)避難収容及び情報提供活動関係」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・避難誘導に係る対策、事例 ・避難所の整備、周知等に係る対策、事例 ・避難行動要支援者名簿作成、避難行動要支援等に係る対策、事例 ・応急仮設住宅の用地、資機材の調達・供給等に係る対策、事例 ・帰宅困難者対策に係る対策、事例 ・被災者等への的確な情報伝達活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「(予防)避難収容及び情報提供活動関係」に係る技術	「(予防)避難収容及び情報提供活動関係」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・避難所開設・運営訓練の企画・運営技術（演習）		○
			(予防)物資の調達、供給活動関係	オールハザード	「(予防)物資の調達、供給活動関係」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)物資の調達、供給活動関係」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・物資の調達、供給活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			(予防)海外等からの支援の受入活動関係	オールハザード	「(予防)海外等からの支援の受入活動関係」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)海外等からの支援の受入活動関係」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・海外等からの支援の受入活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
		(予防)防災関係機関等の防災訓練の実施	オールハザード	「(予防)防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る法律	「(予防)防災関係機関等の防災訓練の実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第47条の二 防災教育の実施 → 第48条 防災訓練義務	○		

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
12		(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え(つづき)			「(予防)防災関係機関等の防災訓練の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)防災関係機関等の防災訓練の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・国における防災訓練の種類、事例 ・地方における防災訓練の種類、事例 ・事故災害における防災訓練の種類、事例 ・実践的な訓練の実施と事後評価 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「(予防)防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る技術	「(予防)防災関係機関等の防災訓練の実施」実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・各種訓練の企画・運営技術（演習）		○
			(予防) 災害復旧・復興への備え	オール ハザード	「(予防)災害復旧・復興への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「(予防)災害復旧・復興への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・各種データの整備保全 ・罹災証明書の発行体制の整備 ・復興対策の研究	○	
					「被災者への情報伝達」に係る技術	「被災者への情報伝達」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・復興計画策定訓練の企画・運営技術（演習）		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
13	個別課題への対応	災害発生直前の対策	警報等の伝達	地震 津波 風水害 火山 雪害	「警報等の伝達」に係る法律	「警報等の伝達」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第52条 防災信号 → 第54条 発見者の通報義務等 → 第55条 都道府県知事の通知等 → 第56条 市長村長の警報の伝達及び警告 → 第57条 警報の伝達等のための通信設備の優先利用等 ・気象業務法 ・水防法 → 第16条 水防警報	○	
					「警報等の伝達」の基本事項、仕組み、留意事項	「警報等の伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・警報等の種類、内容、入手方法 ・警報伝達の手順、活動内容 ・誤報対応 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「警報等の伝達」に係る技術	「警報等の伝達」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・警報等の入手および情報の見方（実習） ・適切な警報発表文の作成（実習） ・伝達機器等の操作・取扱い（実習）		○
			住民等の避難誘導	津波 風水害 火山 雪害	「住民等の避難誘導」に係る法律	「住民等の避難誘導」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第60条 市町村長の避難の指示等 → 第61条 警察官等の避難の指示 → 第61条の2 指定行政機関の長等による助言 → 第61条の3 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第63条 市町村長の警戒区域設定権等 ・水防法 → 第29条 立退きの指示	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力			
					項目	学習項目	活動遂行能力			
							知識	技能		
13		災害発生直 前の対策 (つづき)			「住民等の避難誘導」の基本事項、仕組み、 留意事項	「住民等の避難誘導」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・住民等の避難誘導の種類、内容 ・避難勧告等の発令および解除の方法 ・警戒区域の設定および解除の方法 ・避難場所及び避難所の開設方法 ・屋内での退避等の安全確保措置の実施方法 ・住民の避難誘導方法 ・住民等の避難誘導上の留意事項 ・事前の準備事項	○			
					「住民等の避難誘導」に係る技術	「住民等の避難誘導」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・効果的な避難勧告等の伝達文の作成（実習） ・伝達機器等の操作・取扱い（実習）		○		
					災害未然防止 活動	風水害 雪害	「災害未然防止活動」に係る法律	「災害未然防止活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第62条 市町村の応急措置	○	
							「災害未然防止活動」の基本事項、仕組み、 留意事項	「災害未然防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・河川堤防等施設の巡視・点検方法 ・警戒区域を設定方法 ・雪崩等への災害応急対策 ・気象情報等の活用 ・関係機関との連携、助言 ・災害未然防止活動上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
				「災害未然防止活動」に係る技術	「災害未然防止活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・河川堤防等施設の巡視・点検（実習） ・警戒区域の設定（実習）		○			

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
14	個別課題への対応	災害の拡大・二次災害の防止	災害の拡大防止活動	オールハザード	「災害の拡大・二次災害の防止」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害の拡大・二次災害の防止」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害の拡大防止活動の手順、活動内容、事例 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			施設・設備等の応急復旧活動	オールハザード	「施設・設備等の応急復旧活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「施設・設備等の応急復旧活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・施設・設備の応急復旧活動の内容 ・ライフライン施設に関する非常本部等の関与について ・住宅の応急復旧活動の内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			二次災害防止活動	オールハザード	「二次災害防止活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「二次災害防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・活動手順、活動内容 ・住民の避難、応急対策の手順、活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「二次災害防止活動」に係る技術	「二次災害防止活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(二次災害防止措置)(演習)		○
			複合災害発生時の体制	オールハザード	「複合災害発生時の体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「複合災害発生時の体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・複合災害発生時の体制のあり方(要員確保、要員の相互派遣、合同会議の開催、具体的な連携方策等) ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「複合災害発生時の体制」に係る技術	「複合災害発生時の体制」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(複合災害発生対応)(演習)		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
15	個別課題への対応	救助・救急、医療	救助・救急活動	オールハザード	「救助・救急活動」に係る法律	「救助・救急活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第62条 市町村の応急措置 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
					「救助・救急活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「救助・救急活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・住民及び自主防災組織の役割、活動、協力内容 ・被災地地方公共団体による救助・救急活動の手順、活動内容 ・被災地域外の地方公共団体及び国の各機関による救助・救急活動の手順、活動内容 ・事故災害における事業者による救助・救急活動の手順、活動内容 ・救助・救急活動に必要な資機材等の調達等の手順、活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「救助・救急活動」に係る技術	「救助・救急活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(救助・救急対応) (演習)		○
			医療活動	オールハザード	「医療活動」に係る法律	「医療活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
					「医療活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「医療活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災地域内の医療機関による医療活動の手順、活動内容 ・被災地域外からの災害派遣医療チーム(DMAT)等の派遣の要請・受入手順、活動内容 ・被災地域外での医療活動の手順、活動内容 ・広域後方医療施設への傷病者の搬送の手順、活動内容 ・被災者の心のケア対策の手順、活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「医療活動」に係る技術	「医療活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(医療活動対策) (演習)		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
16	個別課題への対応	消火	消火活動	オールハザード	「消火活動」の基本事項、仕組み、留意事項	<u>「消火活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ</u> ・目的、仕組み、体制 ・地方公共団体等による消火活動の手順、活動内容 ・被災地域外の地方公共団体による応援の手順、活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「消火活動」に係る技術	<u>「消火活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する</u> ・災害対策本部運営演習(延焼火災対策)(演習)		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
17	個別課題への対応	緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送	交通の確保・緊急輸送活動の基本方針	オールハザード	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」に係る法律	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第76条 災害時における交通の規制等	○	
					「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」の基本事項、仕組み、留意事項	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・活動項目 ・輸送に当たっての配慮事項 ・輸送対象の想定(段階別)	○	
			交通の確保	オールハザード	「交通の確保」に係る法律	「交通の確保」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第76条 災害時における交通の規制等	○	
					「交通の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「交通の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・非常本部等による調整等の内容 ・道路交通規制等の概要 ・道路啓開等の手順、活動内容、事例 ・広域輸送拠点の開設手順、活動内容 ・その他交通確保対策の概要 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「交通の確保」に係る技術	「交通の確保」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・効果的な広報資料の作成（実習） ・模擬記者会見（実習）		○
			緊急輸送	オールハザード	「緊急輸送」に係る法律	「緊急輸送」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○	
					「緊急輸送」の基本事項、仕組み、留意事項	「緊急輸送」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・緊急輸送活動の手順、活動内容（要請含む） ・緊急輸送のための燃料の確保のための対策 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
18	個別課題への対応	避難収容	避難誘導の実施	オールハザード	「避難誘導の実施」に係る法律	「避難誘導の実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第56条 市町村長の警報の伝達及び警告 → 第60条 市町村長の避難の指示等 → 第61条の2 指定行政機関の長等による助言 → 第61条の3 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第62条 市町村長の避難の指示等	○	
					「避難誘導の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難誘導の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・都道府県による運送事業者への要請事項 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「避難誘導の実施」に係る技術	「避難誘導の実施」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(避難)(演習)		○
			避難所の開設・運営	オールハザード	「避難所の開設・運営」に係る法律	「避難所の開設・運営」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例 → 第86条の6 避難所における生活環境の整備等 → 第86条の7 避難所以外の場所に滞在する被災者についての配慮 → 第86条の8 広域一時滞在の協議等 → 第86条の9 都道府県外広域一時滞在の協議等 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
18		避難収容 (つづき)			「避難所の開設・運営」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難所の開設・運営」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・目的、仕組み、体制 ・避難所の開設の手順、方法 ・指定した施設以外の施設の借り上げ対策、事例 ・避難所を設置・維持することの適否の判断方法、事例 ・避難所の運営管理等の手順、方法 ・要配慮者の安否の確認の方法、配慮すべき事項 ・避難者の健康状態や避難所の衛生状態の把握、措置の方法 ・家庭動物の受入 ・避難所の運営における女性の参画、男女のニーズの違い等男女双方の視点等、配慮すべき事項、事例 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向 	○	
					「避難所の開設・運営」に係る技術	「避難所の開設・運営」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営演習（演習） ・要配慮者対応（実習） 		○
			応急仮設住宅等の提供	オールハザード	「応急仮設住宅等の提供」に係る法律	「応急仮設住宅等の提供」に関する規定事項を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等 	○	
					「応急仮設住宅等の提供」の基本事項、仕組み、留意事項	「応急仮設住宅等の提供」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・目的、仕組み、体制 ・応急仮設住宅等の提供のための活動手順、活動内容 ・応急仮設住宅に必要な資機材の調達の手順、活動内容 ・応急仮設住宅の運営管理の手順、活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向 	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
18		避難収容 (つづき)	広域一時滞在	オール ハザード	「被災者への情報伝達活動」に係る法律	「被災者への情報伝達」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第86条の8 広域一時滞在の協議等 → 第86条の9 都道府県外広域一時滞在の協議等 → 第86条の10 都道府県知事による広域一時滞在の協議等の代行 → 第86条の11 都道府県外広域一時滞在の協議等の特例 → 第86条の12 都道府県知事及び内閣総理大臣による助言 → 第86条の13 内閣総理大臣による広域一時滞在の協議等の代行 → 第86条の14 被災者の運送	○	
					「被災者への情報伝達活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者への情報伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災市町村の区域外への広域的な避難の手順、活動内容 ・市町村の行政機能が被災によって著しく低下した場合の対応の内容 ・国、都道府県による助言 ・広域一時滞在のための協議の代行 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			要配慮者への 配慮	オール ハザード	「要配慮者への配慮」に係る法律	「要配慮者への配慮」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第56条 市町村長の警報の伝達及び警告 → 第90条の3 被災者台帳の作成	○	
					「要配慮者への配慮」の基本事項、仕組み、留意事項	「要配慮者への配慮」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・要配慮者の特徴 ・避難行動要支援者名簿利用した安否確認 ・避難誘導、避難所での生活環境、応急仮設住宅への収容にあたっての要配慮者への配慮事項、方法 ・情報の提供方法 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			「要配慮者への配慮」に係る技術	「要配慮者への配慮」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・要配慮者対応（実習）		○		

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
18		避難収容 (つづき)	帰宅困難者対策	オール ハザード	「帰宅困難者対策」に係る法律	「帰宅困難者対策」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「帰宅困難者対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「帰宅困難者対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・一斉帰宅の抑制対策の方法 ・滞在場所の確保等の支援の方法 ・男女のニーズの違いや、要配慮者の多様なニーズへの配慮事項 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「帰宅困難者対策」に係る技術	「帰宅困難者対策」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(帰宅困難者対策) (演習)		○
19	個別課題への対応	物資の調達、供給		オール ハザード	「非常本部等による調整等」に係る法律	「非常本部等による調整等」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の16 物資又は資材の供給の要請等 → 第86条の17 物資又は資材の供給の要請等 → 第86条の18 災害応急対策必要物資の運送	○	
					「非常本部等による調整等」の基本事項、仕組み、留意事項	「非常本部等による調整等」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・非常本部等による調整等の内容 ・地方公共団体による物資の調達、供給の手順、活動内容 ・国による物資の調達、供給の内容 ・運送事業者である公共機関の活動内容、事例 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					「非常本部等による調整等」に係る技術	「非常本部等による調整等」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営演習(物資調達・供給) (演習)		○

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
20	個別課題への対応	保健衛生、 防疫、 遺体の処理 等に関する 活動	保健衛生	オール ハザード	「保健衛生」に係る法律	「保健衛生」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○	
					「保健衛生」の基本事項、仕組み、留意事項	「保健衛生」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・避難地または避難所の衛生環境の確保 ・救護所の設置の手順、活動内容、調整事項 ・心のケアの活動、活動内容 ・飼養動物の保護収容等の活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			防疫活動	オール ハザード	「防疫活動」に係る法律	「防疫活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○	
					「防疫活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「防疫活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・家屋内外の消毒等の防疫活動の手順、活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			遺体の処理等	オール ハザード	「被災者への情報伝達活動」に係る法律	「被災者への情報伝達」に関する規定事項を学ぶ ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
			遺体の処理等	オール ハザード	「遺体の処理等」の基本事項、仕組み、留意事項	「遺体の処理等」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・火葬場、柩等の関連する情報収集活動の手順、活動内容 ・柩の調達、遺体の搬送の手配の手順、活動内容 ・広域的な火葬の実施 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
21	個別課題への対応	社会秩序の維持、物価の安定等に関する活動	社会秩序の維持	オールハザード	「社会秩序の維持」に係る法律	「被災者への情報伝達」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○	
					「社会秩序の維持」の基本事項、仕組み、留意事項	「社会秩序の維持」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・社会秩序の維持の内容	○	
			物価の安定、物資の安定供給	オールハザード	「物価の安定、物資の安定供給」の基本事項、仕組み、留意事項	「物価の安定、物資の安定供給」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・物価の安定、物資の安定供給の監視活動の内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
22	個別課題への対応	応急の教育に関する活動	応急の教育に関する活動	オールハザード	「応急の教育に関する活動」に係る法律	「応急の教育に関する活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
					「応急の教育に関する活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「応急の教育に関する活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・応急教育の措置内容、活動手順、活動内容 ・仮校舎及び仮運動場の確保対策の内容 ・学校施設の応急復旧の内容 ・安全な通学及び学校給食の確保の内容 ・教科書及び学用品の供給の内容 ・授業料等の減免、奨学金の貸与の内容 ・就学支援の増強、就学奨励費の再支給等の内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
23	個別課題への対応	自発的支援の受入れ	ボランティアの受入れ	オールハザード	「ボランティアの受入れ」に係る法律	「ボランティアの受入れ」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第5条の3 国及び地方公共団体とボランティアとの連携 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「ボランティアの受入れ」の基本事項、仕組み、留意事項	「ボランティアの受入れ」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・ボランティアの受入れに係る活動、手順、活動内容 ・老人介護や外国人との会話力等のボランティアの技能等の活用 ・ボランティアの活動拠点の提供 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			国民等からの義援物資、義援金の受入れ	オールハザード	「国民等からの義援物資、義援金の受入れ」の基本事項、仕組み、留意事項	「国民等からの義援物資、義援金の受入れ」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・義援物資の受入の活動内容、事務 ・義援金の受入の活動内容、事務 ・海外からの支援受入の概要 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
24	個別課題への対応	地域の復旧・復興の基本方向の決定		オールハザード	「地域の復旧・復興の基本方向の決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「地域の復旧・復興の基本方向の決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・復旧・復興の基本方向の考え方 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
25	個別課題への対応	迅速な原状復旧	被災施設の復旧等	オールハザード	「被災施設の復旧等」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災施設の復旧等」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災施設の復旧事業の活動手順、活動内容 ・ライフライン施設等の復旧の概要 ・国・都道府県による工事代行の活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			災害廃棄物の処理	オールハザード	「災害廃棄物の処理」に係る法律	「災害廃棄物の処理」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の5 廃棄物処理の特例	○	
					「災害廃棄物の処理」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害廃棄物の処理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・災害廃棄物の処理活動の手順、活動内容 ・災害廃棄物の処理処分方法 ・計画的な収集、運搬及び処分の方法 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
26	個別課題への対応	計画的復興	復興計画の作成	オールハザード	「復興計画の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「復興計画の作成」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・復興の考え方 ・復興計画作成の活動手順、活動内容 ・復興組織体制の整備、国の支援 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			防災まちづくり	オールハザード	「防災まちづくり」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災まちづくり」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・防災まちづくりの考え方 ・土地区画整理事業、市街地再開発事業等の実施方法 ・新たなまちづくりの展望、計画決定までの手続、スケジュール等の住民への提供 ・気汚染防止法に基づき適切に解体等を行うよう指導・助言の活動内容 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	主な学習項目		身につく能力	
					項目	学習項目	活動遂行能力	
							知識	技能
27	個別課題への対応	被災者等の生活再建等の支援		オールハザード	「被災者等の生活再建等の支援」に係る法律	「被災者等の生活再建等の支援」に関する規定事項を学ぶ ・被災者生活再建支援法	○	
					「被災者等の生活再建等の支援」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者等の生活再建等の支援」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・住まいの確保、生活資金等の支給、処理の仕組みの構築手順、内容 ・住家等の被害程度の調査、罹災証明書の交付の手順、活動内容 ・被災者台帳の作成の手順、活動内容 ・災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給、災害援護資金の貸付、生活福祉資金の貸付の事務 ・被災者生活再建支援金の支給事務 ・税についての期限の延長、徴収猶予及び減免、国民健康保険制度等における医療費負担及び保険料の減免等の被災者の負担の軽減に係る活動内容 ・雇用創出策、中長期の安定的な雇用創出策の考え方、方法 ・自営業、農林水産業、中小企業等に対する経営の維持・再生、起業等への支援策の実施 ・災害公営住宅等の整備、公営住宅等への特定入居等の実施 ・防災集団移転促進事業等の概要、活用 ・仮設住宅等の提供により、その間の生活の維持支援 ・被災者の自立に対する援助、助成措置の広報 ・総合的な相談窓口等の設置 ・居住地以外の市町村に避難した被災者に対する情報、支援・サービスの提供 ・災害復興基金の設立等、機動的、弾力的推進の手法検討 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
28	個別課題への対応	被災中小企業の復興、その他経済復興の支援		オールハザード	「被災中小企業の復興、その他経済復興の支援」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災中小企業の復興、その他経済復興の支援」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災中小企業等に対する援助、助成措置の内容 ・被災者への広報、相談窓口等の設置 ・経済復興対策の実施 ・活動上の留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

「2. 活動遂行能力」を身につけるための主な学習項目【態度】

主な学習項目															
防災対応の3原則	疑わしきは行動せよ														
	最悪の事態を想定し行動せよ														
	空振りは許されるが、見逃しは許されない														
活動推進上の7つの心がまえ	<table border="1"> <tr> <td>目標の確立</td> <td>達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する。</td> </tr> <tr> <td>簡潔明確化</td> <td>目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する。</td> </tr> <tr> <td>機動性の確保</td> <td>求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める。</td> </tr> <tr> <td>環境特性の考慮</td> <td>活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する。</td> </tr> <tr> <td>先見洞察</td> <td>目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する。</td> </tr> <tr> <td>注意警戒</td> <td>最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する。</td> </tr> <tr> <td>状況認識の統一</td> <td>同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合いながら活動を推進する。</td> </tr> </table>	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する。	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する。	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める。	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する。	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する。	注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する。	状況認識の統一	同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合いながら活動を推進する。
	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する。													
	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する。													
	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める。													
	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する。													
	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する。													
	注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する。													
状況認識の統一	同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合いながら活動を推進する。														